

指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

施設名	刈谷市高齢者福祉センター(刈谷市養護老人ホーム)
主管部課等名	福祉健康部長寿課

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会		
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営業務、入所者の健康管理業務及び生活指導業務、老人短期入所事業		

利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入所者数(各年度4月1日現在)	27	24			
老人短期入所事業(日数)	695	479			

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導・助言(随時)、書類等の確認(12回)、入所者面談(1回)	
実施結果	主な問題点	各居室の洗面所排水管及びトイレ便座に不具合が生じていた。また、共有スペースにおいては、網戸がなかったことから、換気のために窓を開けると虫が侵入することがあった。あわせて、感染症対策を継続する必要があった。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	必要な予算措置を講じ、不具合箇所への補修等を行った。加えて、毎日の検温実施及び体調確認を送迎時等に実施する他、手洗いやマスク着用などの感染症対策を徹底するよう依頼した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート ②要望・苦情対応 ③事故対応	
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和4年3月1日~令和4年3月4日 実施方法:入所者へのアンケート用紙の配布・回収 総合評価:良い24%、まあ良い29%、普通35%、あまり良くない12%、良くない0% 回収率:100%
	上記への対応	入所者のアンケート結果に基づき、評価が低かった項目(施設での生活満足度)について対処していく。
実施結果②	利用者からの要望	嗜好品(菓子、たばこ等)や外出(図書館、買い物、友人に会いたい等)について個人の希望に添った対応をして欲しい。
	上記への対応状況	嗜好品については、各入所者の健康状態や集団生活における規律を乱さない範囲で、個人の要望に添うことができるよう対応している。また、外出については、高齢者施設として新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しつつ、可能な範囲で個人の要望に添うことができるよう対応している。
実施結果③	事故内容	入所者同士が口論の末、一方が押したはずみで他方が転倒し左腕を骨折した。
	上記への対応状況	職員が連携し、応急処置、消防や警察への通報、家族への連絡、他入所者の誘導を行った。看護師が搬送に付添うとともに、警察の事情聴取に立ち会った。その後、双方の入所者の気持ちを確認し、事故発生防止委員会において対策等協議した。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費削減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	感染症対策に配慮しながら適切な管理状態が保たれており、期待どおりの業務内容である。		

(4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
 - B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
 - C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。